

むらまつ院長の医学ちょっと良い話コラム

「私と一緒に連れて行ってちょうだいよ。」

父を見送った母の言葉



メルボルン留学中に様子を見に来た父と母

私事ですが、2024年1月28日父が亡くなりました。92歳でしたので大往生ではありますが、覚悟していた以上に心の中の大きな支えを失いました。

60歳を過ぎると本当に父親に似てきますね。朝、自分の顔を洗って鏡を見ますと、そこには60歳の父の姿があります。遺伝子には驚かされます。

父は八幡製鉄所で働いていました。昭和20年に大東亜戦争が終わり、八幡は空襲で焼け野原になりました。戦後復興の象徴が製鉄所であり、父が青春を過ごした時代は本当に躍動して楽しかったと思います。日本人が元気で、皆が同じ方向を向いていた時代でした。

母は泣きながら父の顔に抱きついて、こう言っていました。「私を、一緒に連れて行ってちょうだいよ。」結婚して70年になる両親ですが、こんなに長く深く、人を愛せるんだと。父ほど、幸せな人生を送った人はいないと思いました。日本を世界第2位の国にまで押し上げ、最愛の母に看取られたのですから。

病院では多くの死があります。その方々には長い人生があり、多くの人を助けてきたはずです。今回、自分の父を見送り、また改めて命の重さを感じました。

医師異動のお知らせ

退会（令和6年3月31日）



内科
吉富 亮介



外科
矢野 由香



整形外科
山下 陽輔



泌尿器科
松下 広憲



産婦人科
今川 天美

【非常勤医師】

小児科

中島 浩輝

皮膚科

浅野 伸幸
安野 秀一郎
久本 岳史

入会（令和6年4月1日）

【常勤医師】

内科	竹元 裕紀
外科	升井 規晴
整形外科	上田 誠也
皮膚科	須田 文
泌尿器科	中浜 雄
産婦人科	松尾 美結

【非常勤医師】

内科	藤本 留理子
小児科	久保 輝太
小児科	古田 貴士
泌尿器科	日吉 浩一郎

※医師の異動に伴い外来担当医表の一部が変更となります。

4月号の「ほほえみ」並びに院内掲示板にてご案内いたします。